

表3-36 CEC/AC計算表(4) 全負荷相当運転時間法による年間空調一次エネルギー消費量及びCEC計算(セントラル方式、全体)

<事務所等>

建物名称  
建物用途

Kビル  
事務所等

地域 IV

延べ面積 9,457.0 (m<sup>2</sup>)

	冷房熱源	暖房熱源	冷房熱源 補助	暖房熱源 補助	冷房二次 搬送	暖房二次 搬送	空調送風
	HC	HH	AC	AH	PC	PH	F
①各項目の定格入力値の一次エネルギー換算値(GJ/h)	3734.1	3734.1	576.8	307.4	161.0	161.0	960.5
②全負荷相当運転時間(h/年)	668.2	87.7	1669.4	729.6	1669.4	729.6	2,850
③チェック用消費一次エネルギー量(GJ/年)・①×②/1000	2495.2	327.4	962.9	224.3	268.8	117.5	2737.4
④チェック用消費一次エネルギー量合計(GJ/年)	セントラル用一次エネルギー量・Σ③			7133.6	⑤仮想空調和負荷(GJ/年)		⑥チェック用CEC値(④/⑤)
	パッケージ用一次エネルギー量・転記			0.0			基準CEC値
	④空調用一次エネルギー量の合計			7133.6	4202.4	1.70	1.50

⑦省エネルギー項目(n)		参照値							
システム特性の 効果率	1. 熱源台数	冷 1 台 暖 1 台	0.25	0.24	0.49	0.63			
	2. 蓄熱システム		Tcp=	THP=	Tcp=	THP=			
	3. 変流量システム						ψ W=	ψ W=	
	4. 変風量システム								ψ A=
	5. 外気冷房	ψ c=							
	6. 最小外気制御	ψ M=							
	7. 全熱交換機システム	ρ C= 0.98 ρ H= 0.67	ro= -0.05 rc= -0.05	ro= 0.22 rc= 0.22					
	8. その他	採用度ψ E= 1.00							
⑧効果率の合計(Σ ri=)			0.20	0.46	0.49	0.63	0.00	0.00	0.00
⑨修正全負荷相当運転時間(h)・②×(1-⑧)			531	47	851	270	1,669	730	2,850
⑩空調一次エネルギー消費量(GJ/年)・①×⑨/1000			1,984.0	175.6	491.1	83.0	268.8	117.5	2,737.4
同上 (MJ/年・m <sup>2</sup> )			209.8	18.6	51.9	8.8	28.4	12.4	289.5
⑪セントラル用一次エネルギー量(GJ/年)・Σ⑩									5,857.4

⑫空調用一次エネルギー量の合計(GJ/年)	⑪セントラル用一次エネルギー量	5,857.4 GJ/年	619.4 MJ/m <sup>2</sup> ・年
	⑫パッケージ用一次エネルギー量・転記	0.0 GJ/年	0.0 MJ/m <sup>2</sup> ・年
⑬空調用一次エネルギー量の合計・⑪+		5,857.4 GJ/年	619.4 MJ/m <sup>2</sup> ・年
⑭空調エネルギー消費係数・CEC値・⑬/⑤		1.39	⑮削減エネルギー量(④-⑬)・1,276.2 GJ/年

※DHCPの場合は、システム特性の効果率のうち、「1.熱源台数」、「2.蓄熱システム」の効果は0とし、見込まれないものとする。